

令和8年2月北河内4市リサイクル 施設組合議会定例会会議録

令和8年2月6日（金）開会・閉会

北河内4市リサイクル施設組合議会

議 事 日 程

令和8年2月6日（金）午後2時開会
令和8年2月北河内4市リサイクル施設組合議会定例会

日 程	事件番号	事 件 名	
1	—	会期の決定	
2	議 案 第 1 号	令和7年度北河内4市リサイクル施設組合 補正予算（第2号）	
3	議 案 第 2 号	令和8年度北河内4市リサイクル施設組合 予算	
4	—	一般質問	

令和8年2月北河内4市リサイクル施設組合議会定例会会議録

1. 開 会 令和8年2月6日 午後2時

1. 会 期 1日間

1. 出席議員 (13名)

(議 席)	1 番	漆原 周義 (枚方市議会)
	2 番	堤 幸子 (")
	3 番	大津 真沙樹 (")
	4 番	高野 寿陞 (")
	5 番	一原 明美 (")
	6 番	古田 尚央 (寝屋川市議会)
	7 番	村上 順一 (")
	8 番	北川 健治 (")
	9 番	中林 和江 (")
	10 番	森本 勉 (四條畷市議会)
	11 番	大原 芳剛 (")
	12 番	黒田 実 (交野市議会)
	13 番	岡田 智里 (")

1. 地方自治法第121条による出席者

管理者	広瀬 慶輔 (寝屋川市長)
副管理者	伏見 隆 (枚方市長)
副管理者	銭谷 翔 (四條畷市長)
副管理者	山本 景 (交野市長)
会計管理者	畑中 克仁 (寝屋川市会計管理者)
事務局長	出野 純一 (兼 務)
課長	殿山 泰央 (兼 務)
課長代理	森 英雄 (兼 務)
	高田 哲治 (兼 務)

1. 同席者

関係構成 4 市

(寝屋川市) 環境部長	谷口 卓也
環境総務課長	村川 和志
(枚方市) 環境部長	兼瀬 和海
循環型社会推進課	
課長代理	邨上 卓志
(四條畷市) 市民生活部長	笹田 耕司
次長兼生活環境課長	杉本 一也
(交野市) 環境部長	濱中 嘉之

1. 出席事務職員

書記長	出野 純一 (兼 務)
書記	柳谷 武志
書記	殿山 泰央 (兼 務)
書記	森 英雄 (兼 務)
書記	高田 哲治 (兼 務)

令和 8 年 2 月北河内 4 市リサイクル施設組合議会定例会会議録目次
(令和 8 年 2 月 6 日)

出席状況の報告	1
高野寿陞議長の開会・開議宣言（午後 2 時 01 分）	1
広瀬慶輔管理者の開会の挨拶	1
会議録署名議員指定（大原芳剛議員と黒田実議員）	1
会期の決定	2
諸般の報告	
（令和 7 年 11 月 19 日から令和 8 年 2 月 5 日までの諸会議の報告）	2
議案第 1 号 令和 7 年度北河内 4 市リサイクル施設組合補正予算（第 2 号）	2
森英雄課長代理の提案理由説明	2
議案第 1 号採決	3
議案第 2 号 令和 8 年度北河内 4 市リサイクル施設組合予算	3
森英雄課長代理の提案理由説明	3
2 番 堤幸子議員の質疑	6
令和 8 年度北河内 4 市リサイクル施設組合予算	
1 リサイクル施設費の施設稼働に要する経費のうち	
活性炭購入費について	
オークション落札システム費について	
環境調査委託費について	
車輛購入費について	
出野純一事務局長の答弁	6
堤幸子議員の再質問	7
出野純一事務局長の答弁	7
堤幸子議員の再々質問	7
出野純一事務局長の答弁	8
2 番 堤幸子議員の反対討論	8
議案第 2 号採決	8
一般質問	9

9 番 中林和江議員の一般質問	9
1 プラスチック容器の削減について	
現状の課題の認識について	
国に対する要望について	
本組合施設ができることについて	
出野純一事務局長の答弁	10
中林和江議員の再質問	11
広瀬慶輔管理者のお礼の挨拶	12
高野寿陞議長の閉会の挨拶	12
閉会（午後 2 時 33 分）	
地方自治法第 123 条第 2 項の規定により署名	
付議事件結果一覧表	

○議長（高野寿陸君） 本日は、何かとご多忙の中をお集まりいただきまして、ありがとうございます。

開会に先立ち、書記長から委員の出席状況を報告します。

出野書記長。

○書記長（出野純一君） 本日の会議のただいまの出席議員は13名でございます。

以上で報告を終わります。

（午後2時01分 開会・会議）

○議長（高野寿陸君） ただいま報告しましたとおり、出席議員は定足数に達しておりますので、これから、令和8年2月北河内4市リサイクル施設組合議会定例会を開会します。

開会に際し、管理者から挨拶したい旨の申出がありますので、これをお受けします。

広瀬管理者。

○管理者（広瀬慶輔君） 本日、令和8年2月北河内4市リサイクル施設組合議会定例会を招集させていただきましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用の中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

当リサイクルプラザが効率的な施設の運転管理に努め、こうして施設を安定的に稼働できておりますのも、議員各位をはじめ市民の皆様方の分別収集へのご理解、ご協力のたまものと存じ、心からお礼を申し上げます。

引き続き、リサイクルプラザの操業に当たりましては、構成4市及び関係者の皆様との連携を図りながら、安全・安心を第一に円滑な管理運営に努めてまいりますので、議員の皆様方におかれましては、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

さて、本日提案させていただきます案件は、令和7年度補正予算及び令和8年度予算の2件でございます。

案件の内容につきましては、上程の際、ご説明を申し上げますので、議員各位におかれましては慎重にご審議いただき、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。開会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○議長（高野寿陸君） 次に、本定例会の会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、大原芳剛議員と黒田実議員の2名を指名します。

○議長（高野寿陞君） 日程第1、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日1日としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陞君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決定しました。

○議長（高野寿陞君） この際、諸般の報告をします。

令和7年11月19日から令和8年2月5日までの諸会議の報告につきましては、お手元に配付しております報告書のとおりです。ご了承いただきますよう、お願いします。

○議長（高野寿陞君） 日程第2、議案第1号「令和7年度北河内4市リサイクル施設組合補正予算（第2号）」を議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

森課長代理。

○課長代理（森 英雄君） ただいま上程いただきました議案第1号「令和7年度北河内4市リサイクル施設組合補正予算（第2号）」につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

恐れ入りますが、別冊の「補正予算書」の1ページをお開き願います。

令和7年度北河内4市リサイクル施設組合の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額、3億7,214万4,000円の予算の範囲内において、予算の更正をする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

それでは以下、内容につきまして、3ページ以降の「歳入歳出補正予算事項別明細書」により、ご説明申し上げます。

4ページ、5ページをお開き願います。

1款 分担金及び負担金、1項 負担金、1目 負担金につきましては、3,360万8,000円減額するものでございます。これは、前年度繰越金の予算計上に伴う各市負担金の精算によるものでございます。

内訳といたしましては、枚方市負担金を1,574万4,000円、寝屋川市負担金を995万7,000円、四條畷市負担金を357万8,000円、交野市負担金を432万9,000円、それぞれ減額するものでございます。

次に、5款 繰越金、1項 繰越金、1目 繰越金につきましては、前年度繰越金3,360万8,000円を新たに予算計上するものでございます。

これは、令和6年度決算剰余金を繰越金として予算措置するものでございます。

参考資料の1ページに、令和7年度北河内4市リサイクル施設組合補正予算（第2号）の内訳書を添付しておりますので、併せてご参照をお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、提案理由の説明とさせていただきます。

よろしくご審議の上、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

○議長（高野寿陸君） これから質疑に入ります。

なお、会議規則により、質疑の回数は3回を超えることができません。

また、質疑は議題外に及ぶことのないように、念のためお知らせをいたします。

これから質疑に入るのですが、ただいまのところ通告はありません。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陸君） 質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陸君） 討論なしと認めます。

これから議案第1号を採決します。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陸君） ご異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

○議長（高野寿陸君） 日程第3、議案第2号「令和8年度北河内4市リサイクル施設組合予算」を議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

森課長代理。

○課長代理（森 英雄君） ただいま上程いただきました議案第2号「令和8年度北河内4市リサイクル施設組合予算」につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

恐れ入りますが、別冊の令和8年度予算 予算に関する説明書の1ページをお開き願います。

令和8年度北河内4市リサイクル施設組合の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億9,752万1,000円と定める。

第2項 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法第292条において準用する同法第214条の規定により、債務を負担することができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

それでは以下、内容につきまして、6ページ以降の歳入歳出予算事項別明細書により、ご説明申し上げます。

初めに、歳出よりご説明申し上げます。

18ページ、19ページをお開き願います。

1款 議会費、1項 議会費、1目 議会費は233万1,000円でございます。

主な内容といたしましては、議員13人分の議員報酬が195万円、行政視察に要する経費が19万7,000円、会議録作成に要する経費が12万4,000円などでございます。

次に、20ページ、21ページをお開き願います。

2款 総務費、1項 総務管理費のうち、1目 一般管理費は6,708万5,000円でございます。

主な内容といたしましては、特別職の報酬など人件費が77万5,000円、車両管理に要する経費が191万円、施設総合管理委託などの各種委託料が781万2,000円、ホームページシステム使用料が85万8,000円、派遣職員人件費など各種負担金が5,410万2,000円などでございます。

次に、22ページ、23ページをお開き願います。

2目 公平委員会費は2万7,000円でございます。

内容といたしましては、公平委員会委員3人分の報酬2万4,000円、その他諸経費3,000円でございます。

2項 監査委員費、1目 監査委員費は21万円でございます。

内容といたしましては、監査委員2人分の報酬20万4,000円、その他諸経費6,000円でございます。

次に、24ページ、25ページをお開き願います。

3款 衛生費、1項 清掃費、1目 リサイクル施設費は3億1,786万8,000円でございます。

主な内容といたしましては、北河内4市リサイクルプラザ地域環境保全協議会に要する経費が8万3,000円、施設稼働に要する経費が3億1,766万7,000円で、内訳は、運転消耗品費が2,209万6,000円、光熱水費が2,418万8,000円、修繕料が6,365万4,000円、運転管理等業務委託などの各種委託料が2億185万円、クランプローダ購入の車輛購入費が506万円などがございます。

なお、修繕料につきましては、これまで計画的に修繕を行ってまいりましたが、想定以上の設備故障が発生していることから、修繕が必要かつ故障時に影響が大きい部分につきまして、修繕するものがございます。

次に、26ページ、27ページをお開き願います。

4款 予備費、1項 予備費、1目 予備費は1,000万円でございます。

以上が歳出でございます。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

恐れ入りますが、12ページ、13ページにお戻り願います。

1款 分担金及び負担金、1項 負担金、1目 負担金は3億8,734万6,000円で各市負担金でございます。

その内訳は、枚方市負担金が1億7,261万5,000円、寝屋川市負担金が1億1,271万1,000円、四條畷市負担金が4,698万2,000円、交野市負担金が5,503万8,000円でございます。

次に、14ページ、15ページをお開き願います。

2款 使用料及び手数料、1項 使用料、1目 衛生使用料につきましては、1万円自動販売機設置使用料でございます。

3款 財産収入、1項 財産売払収入、1目 物品売払収入、5万5,000円につきましては、フォークリフト売払収入でございます。

4款 諸収入、1項 組合預金利子、1目 組合預金利子、1万円につきましては、預金に伴う利子でございます。

2項 雑入、1目 雑入は1,010万円でございます。

内容といたしましては、ペットボトル有償入札抛入金収入が1,000万円、自動販売機設置に伴う光熱水費が10万円でございます。

恐れ入りますが、3ページにお戻り願います。

「第2表 債務負担行為」についてご説明申し上げます。

北河内4市リサイクルプラザ機械警備委託は、令和8年度から令和12年度に、限度額174万4,000円の範囲内で債務を負担するものでございます。

参考資料の2ページに、令和8年度当初予算額及び令和7年度現計予算額における各市負担金を添付しておりますので、併せてご参照をお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、提案理由の説明とさせていただきます。

よろしくご審議の上、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

○議長（高野寿陸君） これから質疑に入ります。

通告に従い、堤議員の質疑を許可します。

堤議員。

○2番（堤 幸子君） こんにちは。枚方市の堤でございます。よろしくお願い致します。

ただいまご提案いただきました議案第2号「令和8年度北河内4市リサイクル施設組合予算」について、ご質問します。

予算説明書、25ページの2、施設稼働に要する経費のうち、確認の意味も込めまして何点か質問させていただきます。

初めに、運転消耗費の活性炭購入費について、昨年度と比べ下がっていると伺っていますが、どのぐらい差があるのか、また、なぜ金額が下がったのかお伺いします。

2点目に、オークション落札システムと計上されていますが、こういった内容なのか、ご説明をお願いします。

3点目に、環境調査委託費について、昨年度より少し金額が上がっていると思いますが、調査内容に変更があるのかお伺いします。

4点目として、車輛購入費として、クランプローダとありますが、こういったものなのか、購入する必要性も含めてお伺いをしまして、1回目の質問とさせていただきます。

お願いします。

○議長（高野寿陸君） 理事者から答弁を求めます。

出野事務局長。

○事務局長（出野純一君） 堤議員のご質問に順次お答えいたします。

まず、活性炭購入費につきましては、近年、約300万円程度の入札差金が発生した

ことから令和8年度予算額について見直したものでございます。

次に、オークション落札システムにつきましては、今年度に廃車するフォークリフトを令和8年度に官公庁オークションで売却することから、その手数料を計上したものでございます。

次に、環境調査委託費につきましては、人件費の増による増額でございまして、調査内容は今年度と変更しておりません。

次に、車輛購入費につきましては、クランプローダはフォークリフトに容器包装プラスチックのベールを挟んで運搬するためのアタッチメントを付けたものでございまして、ベールの運搬・搬出に必要不可欠なものでございますが、購入後18年を経過し、修繕費も高額になっていることから、更新するものでございます。

以上でございます。

○議長（高野寿陸君） 堤議員。

○2番（堤 幸子君） ありがとうございます。

2回目の質問をさせていただきます。オークション落札システムとフォークリフトの購入費については理解しました。

環境調査委託については、人件費の増額ということで、特に内容は変わらないということですが、現在は行われていない周辺の環境調査についても、今後行うように求めておきます。

活性炭の購入については質問ですが、入札差金が出たため見直しを行ったということですが、活性炭の品質に変化はあるのかお伺いします。

○議長（高野寿陸君） 出野事務局長。

○事務局長（出野純一君） 堤議員の2回目のご質問にお答えいたします。

活性炭購入に当たり、仕様書に活性炭の品質に係る規格を記載しており、品質に変化はございません。

以上でございます。

○議長（高野寿陸君） 堤議員。

○2番（堤 幸子君） これまでと品質については変化はないということですが、これまでも環境への配慮の点から、より性能の良いものをと求めてきました。今回、金額が低く抑えられていますが、品質には変化ないということですが、やっぱり昨年度の予定どおりの金額であれば、より高い品質のものを購入することができたのではないかと考えます。そうした検討はされたのかお伺いします。

○議長（高野寿陸君） 出野事務局長。

○事務局長（出野純一君） 堤議員の3回目のご質問にお答えいたします。

活性炭の品質につきましては、現在の仕様書に記載の品質のもので十分な効果が得られていることから、今後も引き続き、状況を踏まえ、適切に判断してまいります。

以上でございます。

○議長（高野寿陸君） これにて、堤議員の質疑を終結します。

他に質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陸君） これをもって質疑を終結します。

質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。討論はありませんか。

堤議員。

○2番（堤 幸子君） 議案第2号「令和8年度北河内4市リサイクル施設組合予算」について討論を行います。

本予算では、本年度廃車するフォークリフトの処分について、官公庁オークションにかけるなど、財源確保に努力されております。活性炭の購入についても、決算で差額が出たということで見直しを行い、昨年度より低い金額で計上されていますが、活性炭については、まず活性炭の品質向上ができないかを検討すべきです。品質については昨年度と変わらないということですが、昨年度と同様の計上額とすれば、やはりより品質の良いものとなったと考えます。施設稼働以来、近隣の住民の皆さんが健康被害を訴えられ現在も苦しんでおられる方はあります。今回の予算でも、活性炭の品質をさらに向上させることなく、また環境調査の方法の変更もされていません。住民が望む健康被害に対しての対応が行われておらず、本予算には反対と申し上げ討論を終わります。

以上です。

○議長（高野寿陸君） ほかに討論ありませんでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（高野寿陸君） これをもって、討論を終結します。

これから、議案第2号を起立により採決します。

本件は原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（高野寿陸君） 起立多数であります。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

○議長（高野寿陸君） 日程第4、「一般質問」を行います。

なお、質問者の質問時間には15分以内という時間制限の申合せがあります。

また、再質問は2回までですので、念のためお知らせをします。

ただいまから、中林議員の質問を許可します。

中林議員。

○9番（中林和江君） 寝屋川市の中林和江です。一般質問を行います。

プラスチック容器の削減についてです。

マイクロプラスチックによる生物や人体への影響が心配され続けています。海に流出したプラスチックは時間とともに劣化し、細かく砕けて5ミリ以下のマイクロプラスチックになり、マイクロプラスチックは添加されている有害な化学物質が海中に溶け出し、さらに海洋中の有害な化学物質である、人体や環境に有害な残留性有機汚染物質PCPやダイオキシンなどを吸着し、海洋生物に悪影響を及ぼす可能性があります。海洋生物がマイクロプラスチックを食べると炎症反応や生殖能力が阻害されたり、摂食障害などにつながる場合があります、食物連鎖を通じて人体への影響が懸念されていることはご存じのとおりです。プラスチック製品を減らしていくこと、とりわけ使い捨てプラスチック容器を減らしていくことは、喫緊の課題であります。したがって、容器包装を扱う本組合施設においても、プラスチック容器を減らすためのあらゆる取組と情報発信が求められていると考えます。

以下お聞きします。まず現状の課題の認識についてです。

第1は、日本は1人当たりの使い捨てプラスチック容器の廃棄量がアメリカに次いで世界第2位であるという深刻な状態にあること。

第2に、現行法では、企業が負う責任が限定的で、自治体の負担が増大していること。

第3に、ペットボトルなどの排出量の多い製品について、欧州のようなデポジット制度の導入が日本で遅れていることなどについて、認識をお聞きします。

次に、国に対する要望についてです。

プラスチック問題は、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会構造に課題があると考えます。企業が売しやすい。消費者が便利であることによる環境への影響が課題だと考えます。廃プラごみを出さない工夫やリサイクルだけでなく、そもそも廃プラごみ

を出さない製品づくりに対して、企業が責任を持つべきだと考えます。プラスチック製品を減らすには、拡大生産者責任の法的強化とデポジット制度の導入による根本的な削減が求められると考えます。4市組合施設として、国に対し、1 使い捨てプラスチックの製造規制強化、2 リサイクルしやすい製品設計、3 自治体や住民の負担軽減、4 企業に生産段階から責任を求めること。5 不十分な現行のプラスチック資源循環促進法の抜本的な見直しを求めるべきと考えます。

見解をお聞きします。

最後に本組合施設ができることについてです。4点について見解をお聞きします。

第1に、使い捨てプラスチックの処理に、本組合施設として構成4市と協力して、多額の費用がかかっていることを市民に知らせることを求め、見解をお聞きします。

第2に、構成4市がプラスチックごみゼロ宣言などを発信できるように要請することを求め、見解をお聞きします。

第3に、構成4市が管理する公共施設や各種イベント開催において、プラスチック製のカップ、ストロー、弁当容器の提供を原則禁止し、ユース食器や紙容器の利用の義務づけを検討するよう提案することを求め、見解をお聞きします。

第4に、マイボトル運動の推進についてです。ペットボトルや紙コップの代わりに水筒やタンブラーを持ち歩き、繰り返し使うことで、プラスチックごみ削減につながるため、構成4市と連携して推進することを求め、見解をお聞きします。

以上で1回目の質問を終わります。

○議長（高野寿陸君） 理事者の答弁を求めます。

出野事務局長。

○事務局長（出野純一君） 中林議員のご質問に順次お答えいたします。

まず、現状の課題の認識につきましては、2014年の実績において、日本の一人当たりの使い捨てプラスチック廃棄量が世界2位であったこと、現行の容器包装リサイクル法では、消費者・市町村・事業者の役割分担がなされており、市町村は分別収集及びリサイクル業者に引き渡すための選別や圧縮梱包を行うこととされていること、デポジット制度について、日本でも一時期施行されたものの、現在では実施されていないと認識しております。

次に、国に対する要望につきましては、本組合は構成4市の方針及び容器包装リサイクル法に基づき、容器包装の選別及び圧縮梱包を行うものであり、直接国に対し、制度についての要望はしておりませんが、引き続き、構成4市と情報共有を行ってま

います。

次に、使い捨てプラスチックの処理にかかる費用についての市民周知につきましては、これまでも組合のホームページで決算資料や財務書類の公開を行っており、引き続き、市民周知に努めてまいります。

次に、構成4市に対するプラスチックごみゼロ宣言の発信等の行政及びイベントにおけるプラスチック製容器の使用禁止等の提案につきましては、本組合は構成4市の方針に基づき業務を行うものであり、構成4市に対し方針に関わる要請等はしておりませんが、引き続き、構成4市と連携して、4Rの推進に取り組んでまいります。

次に、マイボトル運動の推進につきましては、プラスチックなどの使い捨て容器の削減に効果があると認識しており、構成4市と情報共有を行ってまいります。

以上でございます。

○議長（高野寿陸君） 中林議員。

○9番（中林和江君） 2回目は要望にしておきます。プラスチック容器の使用の処分については、自治体の負担が大きいこと、日本社会において、デポジット制度が世界より遅れているという点については認識は共通していると考えます。プラスチック容器の削減についての根本的な課題としては、生産者であり、利益を得る企業の責任が限定的で不十分であることから、製造段階での取組を規定する法律が必要と考えます。国に対する要望については、ごみを出さない製品づくりに企業が責任を持つように、引き続き、構成4市に働きかけることを求めます。

さらに、使い捨てプラスチックに係る処理費用については、4市組合のホームページだけでなく、構成4市に情報を提供し、各市市民に明らかにすることを求めておきます。また、構成4市におけるプラスチックごみゼロ宣言やイベントに原則として使い捨てプラ容器を使わないことや、マイボトル運動などについても構成4市挙げての取組内容、4市施設組合としても、情報共有して推進することを求めまして、質問を終わります。

○議長（高野寿陸君） これにて中林議員の一般質問を終結します。

以上をもって、一般質問を終結します。

以上をもって、本定例会に付議された事件は全て議了しました。

閉会に際し、管理者から挨拶したい旨の申出がありますので、これをお受けいたします。

広瀬管理者。

○管理者（広瀬慶輔君） 閉会に当たりまして、お礼のご挨拶を申し上げます。

本日、ご提案申し上げました2件の案件につきまして、慎重にご審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、北河内4市リサイクル施設組合の事業推進のため、なお一層のご指導、ごべんたつを賜りますよう、よろしく願いを申し上げます。

結びになりましたが、議員の皆様方の今後ますますのご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます、閉会に当たりましてのお礼のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長（高野寿陸君） それでは、閉会に当たりまして、私からも一言ご挨拶を申し上げます。

本日ここに、無事、令和8年2月定例会の全ての日程を終えることができました。議員の皆さん、理事者の皆さん及び全ての関係者の皆さんのご協力に心から御礼を申し上げます。

皆様におかれましては、健康にご留意され、なお一層のご活躍をいただきますよう、お祈り申し上げます、甚だ簡単でございますが閉会のご挨拶とさせていただきます。

以上をもちまして、令和8年2月北河内4市リサイクル施設組合議会定例会を閉会します。ありがとうございました。

（午後2時33分 閉会）

1. 地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

北河内4市リサイクル施設組合議会 議長 高野 寿 陞

北河内4市リサイクル施設組合議会 署名議員 大 原 芳 剛

北河内4市リサイクル施設組合議会 署名議員 黒 田 実

令和8年2月6日 北河内4市リサイクル施設組合議会
令和8年2月定例会付議事件結果一覧表

事件番号	事 件 名	議決年月日	議決の結果	備 考
—	会期の決定	令和8年2月6日	決 定	会期1日間
議 案 第 1 号	令和7年度北河内4市リサイクル施設組合補正 予算(第2号)	令和8年2月6日	原案可決	
議 案 第 2 号	令和8年度北河内4市リサイクル施設組合予算	令和8年2月6日	原案可決	
—	一般質問	令和8年2月6日	許 可	中林和江